



What ?

らいぶらいい

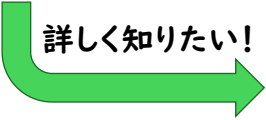
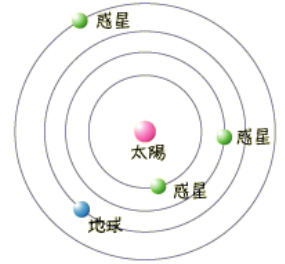
倉吉北高図書館
2024.05.21



コペルニクスの「地動説」

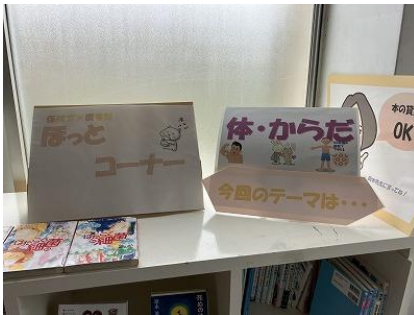
今や当たり前で疑う人もいない、地球は太陽系の惑星の1つであり、自転をしながら太陽を公転しているという事実は、つい最近まで認められませんでした。

ポーランドで生まれたコペルニクスは、数学や美術、医学、天文学と色々な勉強をし、「地球が太陽の周りをまわっている」という考え方にたどりつきました。しかし、「神の作った世界を壊し、人々を不安にさせる」という理由で、受け入れられることはありませんでしたが、弟子たちの勧めでようやく1543年5月23日に「天体の回転について」という本を出版しました。その後ガリレオ・ガリレイにより地動説は証明され、世界の人々に認められました。



「科学のお話366」長沼毅監修 PHP 研究所
「世界の科学者まるわかり図鑑」藤嶋昭 学研
「科学の教養365」千葉和義監修 SBクリエイティブ

ほっとコーナーin 保健室



保健室に図書館の本が置いてあるのを知っていますか？

保健室に来た生徒が少しでも「ほっと」できたらいいな、と思って誰でも手に取れるように置いています。テーマは2か月に一度、養護教諭の岡本先生と相談しながら、変えています。保健室に行った時にはぜひ「ほっとコーナー」を見てみてください！！

【今回のテーマ】体・からだ

やりたいことをやるには、やっぱり健康第一！それにはまず、自分の体のことを知って、心も身体も元気になろう！

月・金

朝読書の本を準備しましょう！

朝読書のルール

- みんなでやる
- 好きな本でよい
- ただ読むだけ

好きな本を用意しましょう。だけど、教科書やマンガ、雑誌以外で、本を読むのが嫌いだという人もいると思いますが、この時間はその苦手なものに挑戦する気持ちで取り組んでみてください。比較的読みやすい本や絵本もあります。図書館に探しに来てみてください。そして司書に相談してみてください！

読書のすすめ

読書におすすめの本をいくつか紹介します。

本を読むことは、字を読み進めながらその状況を頭の中で想像していく。いわば頭の中にスクリーンがある感じでしょうか。面白さはそこにあります。自分自身で作り上げていくので自分が経験したかのような気持ちになります。現実にはそんな世界がなくても、行ったことがなくても、やったことがなくても、です。そんな面白さをぜひ、みなさんにも知ってもらいたいです。



本屋大賞受賞／ダヴィンチ 2023BOOK of THE YEAR 1位

「成瀬は天下を取りにいく」 宮島未奈

地元の百貨店西武大津店が閉店する 8 月 31 日まで毎日通い続けたり、200歳まで生きるために努力したり、M-1 に挑戦してみたり、やることが尋常じゃない、成瀬あかり。同級生にいたら引くな～と思うけど、憎めない成瀬に爽快さを感じる。

「おしごとそうだんセンター」

ヨシタケシンスケ

はたらくってどういうこと？自分に向いてる仕事はどうやって見つける？ヨシタケシンスケ流のハローワーク。ハンドソープ農家とか、胴上げ屋とか変な仕事ばかり。もちろん、ちゃんとしたアドバイスもありますよ！

「お宅の幽霊、成仏させます！」

魚崎依知子

鳥取県出身、在住の作者、舞台も鳥取市。心残りを抱えているために成仏できずにいる幽霊たちを救うことを生業としているハイブリッド ADR 事務所。主に建物や土地にいる幽霊を成仏させていく。

「元素に名前をつけるなら」

江頭和宏

2016年日本の研究チームが113番の元素に「ニホニウム」と名付けました。欧米以外の研究チームに命名権が与えられたのは初めての元素です。元素についてる名前には由来がありません。それを知れば元素も身近に感じるかも。

「黒猫を飼い始めた」

青崎有吾ほか 25 作家

26人の作家による短編集。ただ、普通の短編集じゃない。「黒猫を飼い始めた。」どの小説もこの1行で始まる。その先の話は26人26色。どんな話になるかは、読んでみてのお楽しみ。小説の面白さが満載！

「水底のスピカ」 乾ルカ

夏休み明け、白麗高校に転校生がやってきた。スタイルも頭も良く完璧な彼女はあつという間に注目を集める存在になるが・・・

私が一番しんどいのには・・・人の悩みや苦しみは、他人にはわからない。誰も自分が一番つらいと思っている。頭でわかっているけど、感情は追いつかない。そんな風に思ったことないですか？この本はそんなあなたの気持ちを代弁してくれるかもしれません。

「くらべる世界」

おかべたかし文・山出高士写真

世界にはたくさんの国があり、それぞれの文化がある。この本はそれを写真と一緒にくらべている。例えばカップヌードル。中国とアメリカでは違う味が好まれる。ジャンケンだって違う。違いを知ることでお互いを知ることができる。外国からの観光客や移住者が増えつつある今、異文化理解が大事じゃないかな。